

【がん種】 [非ホジキンリンパ腫](#)  
 【レジメン名】 mLSG15③/VECP  
 【登録番号】 011151  
 【1コースの期間】 15日間  
 【総コース数】 4コースまで(mLSG15+Mogamulizumab①→②→③を1セットとして4セットまで、④髄注は、1, 3セット目のmLSG15+Mogamulizumab③day14～15の間で実施、アドリアシン生涯投与量500mg/m2まで。)  
 【催吐性リスク】 中等度:カルボプラチン、軽度:ポテリジオ、ラステット、最小度:フィルデシン  
 【抗がん剤の組織障害性】 ビシカント(起壊死性):フィルデシン(漏出時の冷却禁止、漏出時のステロイド局注禁止)、イリタント(炎症性):ラステット、カルボプラチン、ノンビシカント(非壊死性):ポテリジオ  
 【投与量に制限のある薬剤】 なし  
 【主な有害事象】 編集中

【必要な検査】 編集中  
 【根拠論文】 British Journal of Haematology 169:672-682, 2015.

【点滴の時間】 [day2]3時間35分、[day2]4時間5分、[day3, 4]3時間  
 【費用】 編集中  
 【その他】 ポテリジオ、フィルデシン: 限定使用薬品。

Rp	薬剤名	量	投与方法	投与時間	投与日						
					1	2	3	4	...	15	
1	生理食塩液 250mL	1 B	メイン	キープ&フラッシュ	○	○	○	○			
2	アセトアミノフェン錠 200mg	3 錠/回	内服	1日1回 ポテリジオ投与30分前	○						
3	生理食塩液 50mL ソル・コーテフ注射用 100mg ポラミン注 5mg/1mL	1 B 1 V 1 A	側管	全開 開始時にアセトアミノフェン内服	○						
4	生理食塩液 100mL	1 B	側管	30分	○						
5	生理食塩液 250mL ポテリジオ点滴静注	1 B 1 mg/kg	側管	2時間	○						
6	生理食塩液 100mL アロキシ静注 0.75mg 水溶性プレドニン 50mg	1 B 1 A 40 mg/m2	側管	30分		○					
7	生理食塩液 100mL 水溶性プレドニン 50mg	1 B 40 mg/m2	側管	30分			○	○			
8	生理食塩液 50mL 注射用フィルデシン	1 B 2.4 mg/m2	側管	全開		○					
9	5%ブドウ糖液 500mL ラステット注 調製開始から3時間以内に投与終了	1 B 100 mg/m2	側管	90分		○	○	○			
10	5%ブドウ糖液 250mL カルボプラチン点滴静注「NK」	1 B 250 mg/m2	側管	1時間		○					